

よつば

9

2020
SEPTEMBER
No. 55



彩
づ
く
秋。

大地育み、幸せつなぐ



<https://aizuyotuba.jp>

03 特集 秋を彩るリンゴ

06 トピックス

10 自己改革 「広報誌よつば」だけじゃない！
誌面で魅せる広報

11 農業大学 ICTシリーズ

南郷トマト生産組合研究部—前編—

12 コメナルド画伯が行く！

新鶴支店・営農経済センター編

13 暮らしの味方 高田厚生病院
閉塞性睡眠時無呼吸症候群（OSAS）とその治療

14 みんなの広場

16 チャレンジクロスワード
福祉の事業形態が変わりました

特集 秋を彩るリンゴ

突き抜けるような秋の青空

稲穂も黄金に輝き

青と黄金の間には

旬を迎える果物の数々

中でもリンゴは、彩り続ける

秋の始まりから、終わりまで



広報誌8月号の
わしはここに
いましたぞ！
6ページ2段目右下

今月もこのコメナルド画伯
を探してね！



理事会だより

第6回理事会 8月27日開催

- ◆議 事 ※全議案可決承認されました
- 議案第 1号 県行政検査（常例検査）の指摘事項並びに回答について
- 議案第 2号 金山支店横田支所ATMの継続について
- 議案第 3号 令和2年度米集荷販売方針の設定について
- 議案第 4号 通所介護事業運営規程の一部改正について【追加議案】

◆報告事項

- 報告事項 1. 7月末事業実績について
- 報告事項 2. 支店運営委員会の意見・要望について
- 報告事項 3. 令和2年9月開催集落座談会の開催日程について
- 報告事項 4. 令和2年度仮決算事務実施要領について
- 報告事項 5. JA会津よつば若手職員組織再編プロジェクトの報告について
- 報告事項 6. 職員の異動について
- 報告事項 7. 令和2年度7月分自主検査の結果について
- 報告事項 8. JAバンク基本方針に基づく「体制整備モニタリング」の報告について
- 報告事項 9. 原発事故に伴う農畜産物損害賠償請求状況について
- 報告事項 10. 令和2年度JA会津よつば17市町村合同トップセールスの中止について
- 報告事項 11. 柳津ライスセンターの更新工事について
- 報告事項 12. 内部監査の結果について
- 報告事項 13. 共済推進実績状況について

今回の特集はリンゴ！秋は果物がおいしい季節ですぞ～！
准組合員向け広報誌の発行と、コミュニティ誌のリニューアルの模様もお届け！
ぜひチェックしてみてください～！



JAグループ



会津よつば農業協同組合

〒965-0025 福島県会津若松市扇町35番地1

耕そう、大地と地域のまらい。編集/広報課 Tel.0242-37-2222(代)



1-2. 太陽光をいっぱい浴びて赤く色づいていくリンゴ。日が当たらない影になるところは色がつかないため、全体が赤く色づくように調整が必要だ。葉をとったり、実を回転させたりして、全体が赤く色づくようにする。3. 父から受け継いだ 90 アールものリンゴ園。広い敷地には様々な品種が植えられている。4. 山田さんが受け継いでから、増やしていくのは福島県のオリジナル品種だ。今年新植した2品種の生長が待ち遠しい。



会津美里町
みどり地区果樹部会
やまだ ひろひさ
山田 博久さん

会津の、 この地の、 いいものを

会津美里町の本郷地区で、リンゴを栽培している山田博久さん。リンゴや桃、プラムなどの果樹を中心に栽培している。さらにブルーベリーなど、様々な品目にチャレンジしている就農1年目の新規就農者だ。約90アールもの広さがあるリンゴ畑は、父から受け継いだ。前職がサラリーマンの山田さんは、父の死を機に一念発起。園地を受け継ぎ農業を始めた。「周囲の

人に支えられながら、毎日勉強の日々で試行錯誤の連続」と話す。道沿いに広がるリンゴ園で栽培されている品種は、ふじ、王林、ジョナゴールドなど多岐にわたる。管理は1年を通し、春の剪定から始まり、冬に収穫を迎える。「作業の中でも特に農薬散布が大変」と話す山田さん。最盛期は11月末から12月上旬。寒さの中で育ったリンゴは、歯ごたえがパリッと、糖度が高く、蜜が入ってとてもおいしい。多くの品種を手掛けるが、山田さんのポリシーは他県のブランド品種は作らないこと。就農してから新植したのは、「べにこはく」「会津のほっぺ」などの福島県オリジナル品種だ。「せっかくなので自分の生まれ育った土地に合う農産物があるのに、作ら

ないなんてもったいない」と話す。まずは苗木を一本ずつ育てる。収穫は早くして2年後。作付けがうまくいけば本数を増やしていく予定だ。

る組織がJAだと思っ、と期待を寄せる。「若者の活躍できる場所があることで、農業のやりがいと生産者を増やすことにもつながっていく」と話す。

「父の代から農業を近くで見えてきて、受け継いでからも感じるのは、今のままじゃ、胸を張って新規就農を勧められないこと。いろんなことを変えていかなければ」と行く末を案じる山田さん。消費者が求めるものを作るだけの農業では、価値と評価が見合わない。農家の手取り向上、これからの農業をもっと盛り上げるためには、生産者をはじめJAや市場、消費者も意識を変えていく必要があると話す。そのためにも、良いものを評価して、それに見合った利益を出し、市場や消費者に価値を伝えることができ

「この園地がなければ、リンゴはやっていかなかったと思う。もったいないと思うからこそ、続けていきたい。まずは20トン、出荷を目指したいですね」と話す山田さん。いずれは地域を巻き込んで「会津ブランド」を活かしたものを作っていききたい。若手の農業者の躍進に、ますます期待が高まる。





▲モスバーガー会津千石店では、手書きの店頭看板でPR



▲肉厚の南郷トマトをたっぷり楽しめる限定バーガー

今年もコラボ 南郷トマトのモスバーガー販売

モスフードサービスは、「福島県民の日」である8月21日から30日まで、県内のモスバーガー全15店舗で、特産の「南郷トマト」を使用した限定商品を販売しました。今年で8回目を迎えました。

限定メニューは、輪切りの南郷トマト2枚を挟んだ「南郷トマトのデラックスモスバーガーダブルトマト」と「南郷トマトのデラックスモスチーズバーガーダブルトマト」。通常メニューもすべて南郷トマトに切り替わり、トマト単体での販売も行いました。

今年もコラボ 南郷トマトのモスバーガー販売



▲様々な媒体で注意喚起をしていきます

病害虫防除呼びかけ チラシ配布で3市町村に

いいで地区では、斑点米カメムシの発生と長雨の影響によるいもち病の発生が例年より多いことを踏まえ、病害虫の防除徹底を呼びかけました。

7月29日いいで地区40か所で行った、カメムシのすくい取り調査の結果や、懸念される穂いもち病の対策などについて記載した病害虫防除啓発チラシを作成しました。作成したチラシは、8月7日にはいいで地区管内に新聞折込みで配布し、防除を促しました。

併せて、JA独自のカメムシ防除農薬購入代金の一部助成の活用や指導員との相談などで防除を促し、今後も各関係機関と協力しながら防除徹底を呼びかけていきます。

病害虫防除呼びかけ チラシ配布で3市町村に

～組合員の皆さまへ 組合員資格確認について(お願い)～

当JA組合員の皆様におかれましては、組合員届出事項や組合員資格要件に変動が生じた場合、定款の定めるところにより、速やかに書面にて届出いただくことになっております。下記のような変動があった場合には、お手数ですが最寄りの当JA各支店にてお手続きいただきますようお願いいたします。

〈主な変動事由〉

- (1) 組合員がお亡くなりになられた場合
- (2) 当JAに届出している基本情報(姓、住所等)が変更になる場合
- (3) (2)のうち当JAが管理する地域以外に転出する場合
- (4) 職業として新たに農業に就農した場合、もしくは離農した場合(※組合員資格変更届)



【当JAの組合員資格】

●正組合員資格

- (1) 10アール以上の土地を耕作する農業を営む個人であって、その住所又はその経営に係る土地又は施設がこの組合の地区内にあるもの。
- (2) 1年のうち90日以上農業に従事する個人であって、その住所又はその従事する農業に係る土地又は施設がこの組合の地区内にあるもの。
- (3) 農業を営む法人(その常時使用する従業員の数が300人を超え、かつ、その資本の額又は出資の総額が3億円を超える法人を除く)であって、その事務所又はその経営に係る土地がこの組合の地区内にあるもの。

●准組合員資格

- (1) この組合の地区内に住所を有する個人で、この組合の事業を利用することが適当と認められるもの。
- (2) この組合の信用事業、または購買事業、または販売事業、または共済事業を1年以上継続利用している、組合の地区内に勤務地を有する個人であって、引き続きこの組合の事業を利用することが適当であると認められるもの。
- (3) この組合の地区外に住所を有する個人で、購買事業、または運搬・加工・貯蔵及び販売事業、または当組合が管理する特例農地を1年以上継続利用し、引き続きこの組合の事業を利用することが適当であると認められるもの。

※当JAの地区は、福島県会津地方17市町村全域です。



▲12日の開始式でテープカットを行う、右から会津若松郵便局の岩崎淳局長、会津若松市の室井照平市長、JA会津よつばの貝沼久栄専務

▲花束を購入する郵便局利用者

会津若松郵便局で花束販売 地域で生産者を支援

JAと会津若松市は8月12日、会津若松郵便局で花束の無人販売を始めました。あいつ花卉生産部会の生産者が丹精込めて栽培したトルコギキョウ、かすみ草、ユーカーリなど季節に合わせた旬の花束を1束500円で販売します。これは、新型コロナウイルス感染拡大によって消費が減退している花の生産者支援を目的とした、市の花卉活用拡大緊急支援事業の一環で、同郵便局の協力を得て実施しました。10月末まで販売を予定しています。

同事業では、同市と包括連携協定を締結している企業窓口や公共施設での花の展示も行います。

会津若松郵便局で花束販売 地域で生産者を支援



▲南郷トマト共選場の説明を受ける菅野会長(左)

JA福島五連会長が管内を視察 南郷トマトと昭和かすみ草

8月6日、JA福島五連の菅野孝志会長が当JA管内を訪れ、南会津町の南郷トマトの選果場と昭和村の雪室を視察しました。

JA福島中央会は、旬を迎えた共選野菜などの品質と選果状況や、選果場での新型コロナウイルス感染防止の取り組みについて把握するため、県内全域を視察巡回しています。南郷トマト選果場と昭和村の雪室では、JAの担当者が施設について菅野会長に説明しました。

菅野会長からは、雪室を實際に見ながら、雪を集める方法や、管内農産物の生育状況などの質問がありました。



▲かすみ草の予冷庫の中で、JAの担当者が説明

みなみ地区女性部活動 各支部でボランティア

みなみ地区女性部は新型コロナウイルス感染拡大のため自粛していた活動を再開しようと、各支部でボランティア活動を企画しました。活動の一環として7月から8月までにペーパーバッグづくりや地元小学校の花壇・野菜畑の除草作業を行いました。

完成したペーパーバッグは直売所のレジ袋の補助材や介護福祉事業の訪問先などで役立ててもらえるよう寄贈します。

みなみ地区女性部の児山京子部長は「これから秋冬にかけて、もっと活動の機会を増やしていきたい」と話しました。



▲力をあわせて草刈りを行いました(南郷支部)



▲職員が講師となってバッグを作りました(田島支部)



▲ 贈呈されたドローンと関係者

**農業法人にドローン引渡し
中山間地のモデルに**

J Aは(株)奥会津金山大自然に農業用ドローンをJ A共済の地域貢献活動の一環として贈りました。贈呈式には金山町の押部源二郎町長、同社の押部清夫代表取締役社長とJ A役員が参加しました。

既に平たん地のスマート農業の普及拡大としてJ A関連子会社にドローンを贈呈しています。今回は中山間地におけるモデル確立を目的に導入に至りました。

中山間地域でのドローン普及拡大と省力化による労働力不足の解消、後継者・担い手の確保を目指しています。



▲ ドローンの操縦を見学する関係者

**ドローン実用化へ
会津湯川ファームで**

J Aと湯川村が共同出資する農業法人「(株)会津湯川ファーム」は7月30日、ドローンの実演会を行いました。湯川村の三澤豊隆村長や生産者など関係者20名が出席しました。

同村の三瓶繁さんの水田で専門オペレーターを迎え、マニュアル飛行や自動飛行を実演。同社でドローンの操作などを担当する鈴木幸男さんは「ドローンの操作に慣れ、スマート農業の実践と普及に役立てたい」と話し、生産者からは導入にあたっての質問がありました。



▲ ピザ専用の持ち運びしやすい容器で提供します

**テイクアウト新メニュー
自宅で会津産野菜を楽しんで**

あぐりかふえCsは8月6日、テイクアウト用の新メニューを発売しました。今回の新メニューは「あぐりの野菜たっぷりピザ」と「あぐり特製ピザパン」の2品で、どちらも隣接する農産物直売所「まなま〜じゃ」で販売している会津産の野菜を十分に使用しています。

ピザは、会津産トマトを使ったソースに、その日仕入れた5〜6種類の旬の野菜をトッピングしており、店内での飲食も可能です。

特製ピザパンにも、会津産野菜が使われ、ピリ辛のサラダチキンと合わせて、味を引き立てます。

価格はあぐりの野菜たっぷりピザが店内飲食1400円、テイクアウト1500円。あぐり特製ピザパンはテイクアウトのみで450円です。(消費税込み)

おめでとうございます！ 耶麻農業高校家庭クラブ

広報誌3月号で紹介した耶麻農業高校家庭クラブの3年生、鶴川美涼さん、大関育美さん、石川雨音さんの3名が、8月6日に行われた全国高等学校家庭クラブ連盟(FHJ)主催の研究発表大会全国大会に出場しました。大会には各地の予選を勝ち抜いてきた家庭クラブが集まります。大会の結果はなんと1位！文部科学大臣賞を獲得しました。受賞おめでとうございます！



写真は顧問の北原裕子先生からご提供いただきました。

▲ 全国一位の快挙です



▲ 児童から様々な質問がありました

**湯川支店で学習
小学生がJ Aの施設を見学**

7月29日、湯川村立笠川小学校3年生が湯川支店の施設見学に訪れました。児童は社会科と総合的な学習の時間で、米作りや同村の仕事名人について学んでおり、同支店の高橋勝彦支店長がJ Aの仕事などを説明しました。

児童からは「J Aの機械はいくらするのかわか」「J Aが一番大変な仕事は何か」などの質問があり、高橋支店長は一つ一つ丁寧に答えていました。その後J Aの施設を見学し、児童は初めて見る様々な機械に興味津々の様子でした。



▲ ジャガイモ見つけたよ！

**親子でジャガイモ掘り
会津坂下町の新開津で**

会津坂下町の新開津農用地利用改善組合は8月1日、農作業体験交流会を行いました。生産者と消費者の交流を通して食育への理解を深めようと毎年開催しており、参加者はジャガイモとエダマメの収穫を体験しました。

今年は長雨の影響で畑の湿気が抜けず、悪条件での開催となりました。さらに新型コロナウイルス感染症防止のため、密を避け、毎年一緒に食べていた昼食もテイクアウト方式にするなど、感染予防を徹底しました。

〈みどり東部富農経済センター 栗原裕太〉



▲ 発電機を用いた作業を確認するスタッフ

**SSで非常電源稼働訓練
もしもの時に迅速に**

(株)JA会津よつば総合サービス燃料部は7月31日までに、運営するサービスステーション12店舗で災害時用の非常電源を使った稼働訓練を行いました。

各サービスステーションの営業終了後、各店舗に設置している自家発電機を用い、実際にスムーズに電力供給が行えるか、店舗運営を迅速に行えるかを中心に訓練しました。

同社の宮田孝男部長は「自然災害が多発している今、昨年以上に災害に備え、緊急時に迅速に対応していきたい」と話しました。



▲ 玉串をささげる(株)JA会津よつば総合サービスの石本社長

**故人への慰霊
鎮魂祭しめやかに**

(株)JA会津よつば総合サービスは8月4日、南会津町の田島やすらぎ斎苑で第4回鎮魂祭と各家祖霊祭を執り行いました。2019年6月から20年5月末までに、同斎苑を通じ斎場葬や自宅葬をされた189御霊と各家の祖先の霊を供養しました。

昨年までは喪主の方に出席いただいていた方が、新型コロナウイルス感染症防止のため3密を避け、今回は同社社員のみで参列となりました。

同町にある熊野神社の渡部勲宮司が神事を執り行い、参列者がそれぞれ玉串をささげました。

第2回

南郷トマト生産組合研究部では、「みどりクラウド」というICTを導入しています。今回の農業大学は前編後編の2回に分け、前編でICTの説明を詳しく、後編で実際に使用する生産者の声をお届けします。

事例② 前編

南郷トマト生産組合研究部

カンに頼っていた技術を底上げ

みどりクラウドの生産支援サービスは、農業分野に1丁の先進技術を導入し、生育環境や作業状況を計測・記録してデータ化する事で、これまで感覚に頼ってきた作業を見える化します。作業の効率を上げたり、負担を軽減したりするだけではなく、経験の蓄積・ノウハウの共有を実現します。

みどりクラウドの南郷トマト生産組合研究部でシステムを利用してデータを収集しています。集めたデータはJAも共有しています。

現在、土の性質が異なる5つのほ場でデータを集めています。これは、将来新規で栽培する人に、育て方をデータとして示すため、農家のカンに頼っていた技術をデータで裏付けします。

みどりクラウド

- 自動的にほ場の環境を計測、記録し、そのデータを離れた所からいつでも確認できるほ場モニタリングシステム。
- 全国の生産者の声をもとに必要な機能を絞り込み、誰でも簡単に使うことができる。

- ・アップロードされたデータを蓄積
- ・データを集計、分析
- ・気象データの集計
- ・環境異常を検知し警報を送信

クラウドサービス

みどりボックス

- ・生産者のほ場に設置
- ・ほ場環境を自動で計測
- ・2分おきにデータをクラウドに送信

みどりモニタ

- ・パソコンやスマートフォンで環境データを表示
- ・環境データを活用するための機能を搭載（警報の設定、データ共有、グラフ表示、作業記録）

こんなふうに活用できる！

去年はどうだったっけ？

ハウス内の温度が高いから、開けに行かなくちゃ！

モニタで何が確認できるの？
カメラで確認！

様々なセンサーを搭載

天気予報



土壌水分



日射量



地温



湿度



気温



次回は

初年度から導入する生産者に話を伺います

「広報誌よつば」だけじゃない！

誌面で魅せる広報

会津よつばの紙媒体での広報は、広報誌よつばだけではありません。今年度初めて発行したもの、リニューアルしたものをご紹介します。

初 准組合員向け広報誌 よつば Guide

ガイド

- ① 組合員訪問時に配布
- ② JA 会津よつば准組合員
- ③ 7月・12月の年2回発行
- ④ 13,000部
- ⑤ JA 会津よつばの事業や農業をもっと身近に感じてもらえる誌面



以下の項目で記載します。

- ① 配布方法
- ② 発行対象
- ③ 発行回数・次回
- ④ 部数
- ⑤ 内容・どのような誌面を目指すか

コミュニティ誌 manma~ja smile

まんま~じゃ スマイル

リニューアル

- ① 新聞折り込み
- ② 地域住民、直売所利用者
- ③ 年5回発行、次回発行は10月
- ④ 85,000部
- ⑤ 食と農に関する情報を発信し、JA・生産者・消費者をつなぐ。



企画内容

- ・よつばパレット
 - JAの様々な活動を紹介
- ・直売所からのオススメ
- ・ばあばの知恵袋
 - 食材の保存や季節のレシピ
- ・発見！会津のうまい旅
 - 会津の農畜産物を使った管内のお店を紹介
 - まんま~じゃの ja (じゃあ) 歩こう！
 - 会津の隠れた名所や散歩道を巡ってみよう



この2つは、管内のJA各施設に設置してある他、会津よつばのホームページでも見ることができます。ぜひチェックしてみてくださいね！

閉塞性睡眠時無呼吸症候群 (OSAS) とその治療について

高田厚生病院 検査科 五十嵐章雄

今回は睡眠時無呼吸症候群の中で最も多い閉鎖性睡眠時無呼吸症候群 (OSAS) とその治療について説明します。

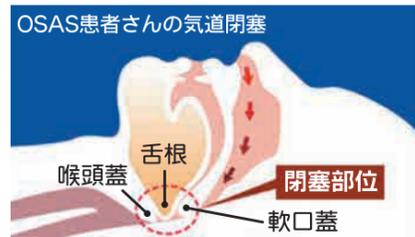
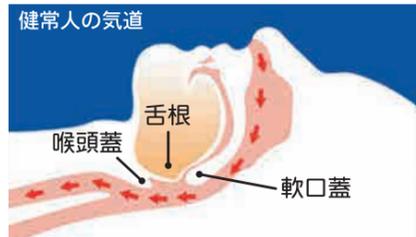
OSASの病態の多くは睡眠時、空気の通り道がふさがり、または狭くなることによって起こります。

原因

健康人であっても仰向けで寝ると重力により、舌が気道を狭くしてしまいます。また睡眠状態では筋肉の緊張も緩んでしまいます。それに加えて①筋力の低下 (加齢) ②舌が重い (肥満) ③あごが後退している・あごが小さい (形態的問題) ④口呼吸などといった要因により、睡眠中に気道が極端に狭くなったり、閉塞が起きてしまいます。

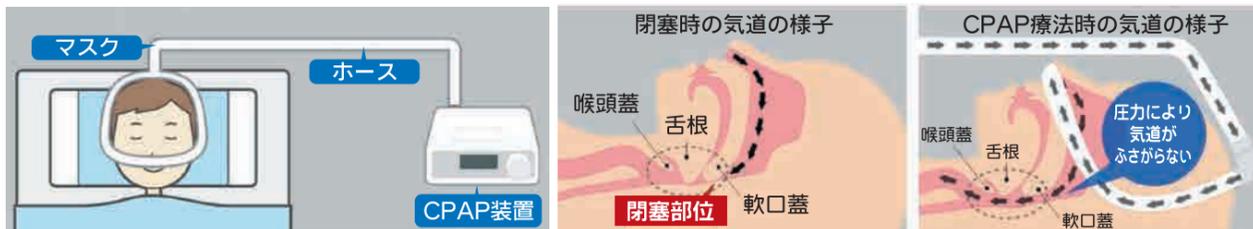
〇いびきをかくということは？

いびきは、睡眠中に空気の通り道が狭くなり、そこを空気を通るときに、のどの壁が振動することによって生じます。つまり、いびきは気道が狭くなっている証拠といえます。



OSASの主な治療法

① CPAP療法…CPAP (持続陽圧呼吸療法装置) は睡眠時無呼吸症候群の治療に最も用いられる方法です。マスクを鼻または口に装着し、装置から加圧した空気を気道に送り込みます。持続的に送り込む空気の流れで気道を保ち、ふさがり防止します。ほとんどのOSAS患者さんに有効で、重症の場合であっても無呼吸をほぼ消失させることができます。



- ② 口腔内装置による治療…下あごを前方に固定して、空気の通り道を開くようにする装置を装着します。
- ③ 手術による治療…気道閉塞の原因が扁桃肥大などの場合には、手術で取り除くことがあります。
- ④ 生活習慣の改善…生活習慣の改善のみでOSASを治す事は難しいですが、軽減はできます。
 - 減量…肥満が原因でOSASになっている場合には効果があります。
 - 横向きに寝る…少しでも重力を受けないよう、体を横向きにして寝ると軽減する時があります。
 - 減酒…アルコールはのどの筋肉をゆるめる作用があるため、いびき、無呼吸を起こしやすくします。

OSASによる日中の眠気のために、交通事故や災害事故を起こす危険性が高くなります。また、生活の質 (QOL) を調査した結果、「活力」が障害されること、また本人ならずパートナーのQOLも障害されることが報告されています。ご自分の睡眠に不安を感じる方は、健康維持のためにもお早めにご相談ください。

高田厚生病院

〒969-6264 福島県大沼郡会津美里町字高田甲2981番地 TEL 0242 (54) 2211

新鶴支店・新鶴営農経済センター編



稼働前の
ライスセンター内を
ご案内します！



私たちが
紹介します！



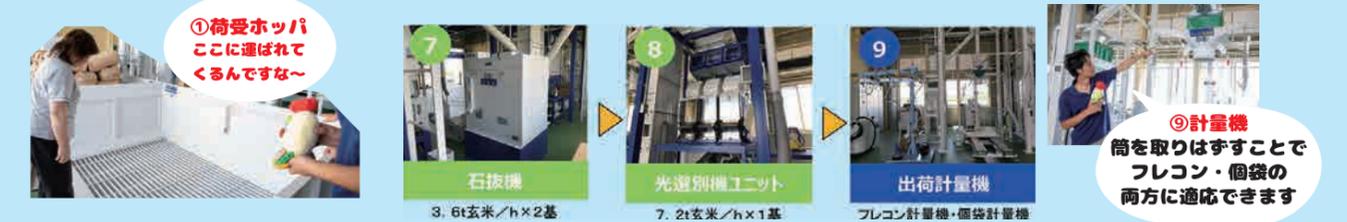
広報通信員
新鶴支店 小林香代子係長 (中央)
新鶴営農経済センター 川上大貴職員 (左)

新鶴営農経済センター
榎野孝職員

おわ——！
すっごくおっいきですぞー！

いよいよ稼働！ 会津美里ライスセンターですぞ

新鶴カントリーエレベーターの隣に「会津美里穀類乾燥調製施設 (通称：会津美里ライスセンター)」が完成しました。1基で150穀分を一度に乾燥できる高性能な遠赤外線乾燥機が4基、光選別機ユニットなどを備えたライスセンターです。



会津美里町の中でも高田地区・新鶴地区はカントリーエレベーターの利用率が高く、受け入れ容量を超えてしまい多くの人が利用できないことが課題でした。それを解消するために、会津美里町の米生産農家向けに会津美里ライスセンターを稼働することになりました。JAの備蓄米・買取米のほか、輸出米にも対応しており、全農を通してイギリスやマレーシアへ輸出されます。



選別していきま
すよ！

⑩自主検定装置
玄米・もみ・くず米
の3種類がそれぞれ
分かれて出てきますぞ！

⑪操作室
ここで結果を
確認します

⑨計量機
筒を取りはずすことで
フレコン・個袋の
両方に適応できます

みんなの広場

コメンアルド画伯が紹介

JA会津よつば
公式 Instagram
aizuyotuba

コメンアルド画伯公式 Twitter
@Komenardo

JA会津よつば
公式 Facebook



文芸のひろば

朝露に 今朝も包まれ 白い花
暑さに耐いる 強き稲穂よ
昭和村 栗城 ツキ子

この花は あそこのばあから もらったと
空き家の話 今朝出す妻は
柳津町 菊地 義隆

玄米と 地産の青果 日に三たび
よくよく噛んで 米寿のあしたへ
喜多方市 樋口 杉仙孫

名優が 逝ってしまいし 今夏に
彼の演技に 思い馳せながら
喜多方市 菊地 よしみ

お月の手紙

○子どものころに食べていた小菊かぼ
ちやが今でも栽培されている方がいる
という事を知りました。とても懐かし
い気がしました。
(西会津町 山ノ内さん)

○伝統野菜、初めて知りました。食べ
たことはないですが、この伝統野菜も
今後も引き継がれていけるといいなど
思います。
(柳津町 五十嵐さん)

○笑顔いっぱい農業生産者の前向き
な方々をみてみると私も元気になりま
す。
(会津美里町 遠藤さん)

特集

○JA会津広域集出荷施設「会津野菜
館」安心・安全な野菜を届けるために
頑張ってください。
(柳津町 荒明さん)

○女性部が、迎え花を設置したことは、
楽しませてくれ、お客様も喜んでい
ると思います。これからも女性部の活動
頑張ってください。
(北塩原村 加藤さん)

○応援ありがとうです。みなさんと
一緒にがんばります。みなさん！

朝採りの 胡瓜揉み漬け 酷暑中
亡母の味の 塩の手加減 昭和村 東原 孝子

五月終え 猛暑に耐えた 水稲は
黄金にかがやき 刈り取りをまつ 会津坂下町 定

コロナ菌 笑顔で逢える 友達と
クラスター壁で 打ち切り願う 喜多方市 横山 シゲ子

割り箸を 添えて育てた 向日葵は
天を仰ぎつ 我を見下ろす 喜多方市 一重 幸月

住む人も なき家の庭
寂しげに咲く アジサイ一株 金山町 栗田 美枝子

風の音 いつしか絶えし 行く道に
燃ゆるが如く カンナ咲きをり 会津坂下町 鈴木 トキ子

われ卒寿 父母に感謝の 墓参せり
会津坂下町 高畑 みさえ

草刈れる 刈れるが私は 刈られない
喜多方市 高橋 令香

シルバーカー 足腰かばい お静かに
喜多方市 鶴川 俊子

集うこと ダメと言われる 新型コロナ
喜多方市 樋口 和男

コロナ禍や 三人だけの 盆供養 会津若松市 白川 玲子

へりが飛ぶ もしや熊かと 軒場見る 湯川村 小林 輝子

思草 かんんさまを 描いてみる 柳津町 斎藤 泰花

桃の木を 植えて楽しみ ひとつ増え 会津美里町 山浦 林一

葉の中に ピンクの桃が 三つなる 会津美里町 山浦 光子

降りやまぬ 雨無しと聞く 月見草 会津坂下町 五十嵐 幸子

畑仕事 終えて家路や 蝉時雨 喜多方市 入岡 睦子

梅雨明けの 猛暑に稲穂 吹き返す 南会津町 大竹 幸一

サブリなど 頼らぬわけが いつの間に 会津若松市 五十嵐 幸枝

古辞書に 緋り五・七を 練り上げる 会津坂下町 荒井 茂

同級生 不慮の事故死で 心病む 会津美里町 歌川 百合子

プライドに 古稀になっても しがみつく 会津若松市 大竹 茂

今月のおもしろ野菜



ミニトマトです。
私ものみたいわ〜あ
角田 裕子
(金山町)



しっかり合体の
ラブラブな桃でした
柴 滋
(会津若松市)



グローブ型のなす
一条 富子
(会津若松市)



3密なんだカラ
金田 由美
(磐梯町)

今月の写真館



急いで家からカメラを持っ
てきてパチリ。ニホンカモ
シカの授乳写真です。
佐藤 新治
(喜多方市)



我が家の、
う〇〇きゅうりです
鈴木 左智子
(会津美里町)



3兄弟。
1つだけ丸まっちゃった！
平野 扶矩恵
(檜枝岐村)



みんなの広場 お便り大募集

7月号応募総数 262通 ハガキ200通、メール33通、
みんなの広場29通、うち正解者232通

このコーナーではみなさんの声をお待ちしています！
写真やイラスト、川柳や短歌、おもしろ野菜、手芸な
どなんでも募集します！

【宛先・お問い合わせ】
総合企画部 広報課 TEL0242-37-2450
メール：info@aizuyotuba.jp
〒965-0025 会津若松市扇町35-1
JA会津よつば みんなの広場係行



注意事項
○誌面の都合上、投稿いただいた作品のすべてを掲載できません。
○掲載にあたりペンネーム希望の方はご記載ください。
○投稿いただいた作品は返却いたしません。また、お送りいただいた作品(絵
手紙・写真など)の著作権はJAに属します。
○ご投稿いただいた内容は、意味などを変更しない範囲で校正させていただきます
場合がります。あらかじめご了承ください。
※各地区の広報誌配布時期により、掲載月が前後する場合がございます。
あらかじめご了承ください。

「よつば」8月号
クロスワードパズル答え

モウシヨビ



当選者はプレゼントの発送をもって発表にかえさせていただきます



柳津町
金子 加代子



西会津町
斎藤 ノイ



南会津町
馬場 忠子

今月の絵手紙

藪の中 清楚に咲いた 百合一つ 会津美里町 星 としお

守られた 伝統野菜 これからも 只見町 吉津 政一

コロナ禍で 自粛も緊縮も 理解でき 会津若松市 折笠 ミチヨ

何もかも コロナで収う 観衆なし 喜多方市 遠藤 幸一

福祉事業の形態が変わりました ~JA会津よつば福祉支援センターからのお知らせ~

令和2年9月1日より各福祉支援センターの担当地区が変更となりました



福祉支援センター会津 TEL 0241-21-1811
喜多方市岩月町喜多方字洲の下171番地4

福祉支援センターみどり TEL 0242-79-1880
大沼郡会津美里町立石田字古宮前甲362番地2

福祉支援センターみなみ TEL 0241-63-1176
南会津郡南会津町田島町字行司76番地

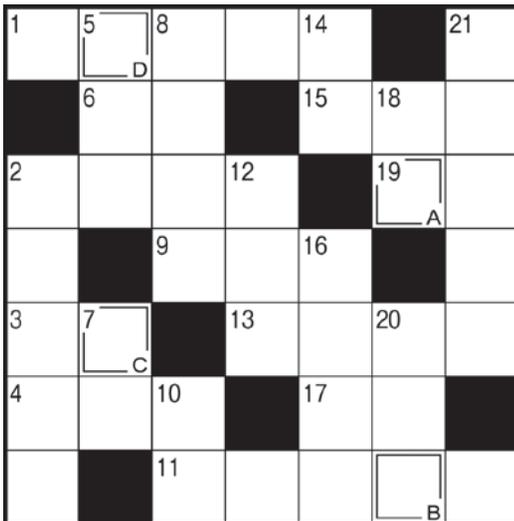
訪問介護・居宅介護事業所統廃合のお知らせ

訪問介護事業 7月1日より、ふれ愛センターあいつ・サテライト猪苗代については、ふれ愛センターみどりに統合されました。

居宅介護事業所 9月1日より、福祉支援センターあいつ・猪苗代・いいでを統合し、福祉支援センター会津へ、福祉支援センター坂下・美里を統合し、福祉支援センターみどりになりました。

チャレンジ クロスワードパズル

Q 二重マスの文字をAから順に並べてできる言葉はなんでしょう。



☆今月のプレゼント☆

パズルの正解者の中から抽選で10名様に**会津産リンゴ**をプレゼント!

21 流し台や食器などに使われ
るさびにくい合金
20 置を学んだ
18 人体―を使って内臓の配
置を学んだ
16 福島県が誇る日本三大まん
じゅうの一つと言われる、
―饅頭。定期的に食べた
くなる味ですね
14 算数の文章題を解くために
立てることも
12 謙遜して「せがれ」と言う
人もいます
10 ホークはタカ、イーグルは
―
8 袋に「おてもと」と書かれ
ている物もあります
7 ギターやバイオリンに張り
ます
5 9月号特集のリンゴ。青森
県の地方の名がついている
―という品種があります
2 俗に赤トンボと呼ばれるト
ンボ

19 イチかバチかの―に出た
会津のソバや、米粉などを
使った―類は、会津よつ
ばにもオリジナルの商品が
あります。只今新商品を開
発中/お楽しみに!
17 ぶどう酒の一つ。ブドウの実
の皮を取り除いて造ります
15 秋桜とも呼ばれる花
郵便物に料金分を貼り付け
ます
13 涼しくなると不快―も下
がります
11 ずしに添えるシヨウガの酢
漬け
9 厳しさの度合いを緩めるこ
と。規制―
6 会津地方の郷土料理―ま
んじゅう。テレビで紹介さ
れたこともありすね
4 写真を並べて入れたたり、貼
たり
3 唱歌『虫のこえ』ではガチャ
ガチャと鳴いています
2 写真を並べて入れたたり、貼
たり
1 ヨコのカギ

○応募方法：ハガキまたはメールにて①答え②郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号③ご意見、ご感想をご記入のうえご応募ください。

※個人情報情報は景品発送準備以外の目的には使用しません。

○宛 先：
〒965-0025
会津若松市扇町35-1
JA会津よつば クイズ係行
メール：info@aizuyotuba.jp

締 切
令和2年10月2日(金)
消印有効

※当選者の発表は賞品の発送をもって代えさせていただきます。

▼この度結婚し、板橋から菊地になりました。生まれてからずっと名乗ってきた姓が変わるのがこんなに寂しいとは…。まだ夫婦別姓は出来ないのかと本気で考えました(笑)周りも自分も新姓に慣れるまでもう少し時間がかかりそうです。(菊地)

▼今年は、会津産の野菜と果物で夏を乗り切りました。キュウリ、トマト、チェリートマト、桃、ブルーベリー…。旬の食材の力を感じた瞬間でした。おいしい/という感覚は大事ですね/毎日の食事の時間、大事にしよう。(佐藤)

▼あっという間に秋。取材は8月でしたが、空の色、稲穂の様子、いつの間にか聞こえなくなった蝉の声：秋はすぐそこ。早いなあと思うのは人間だけかもしれません、その気持ちも大切にしていきたいですね。(平野)

